

介護職のみなさまに知ってほしい

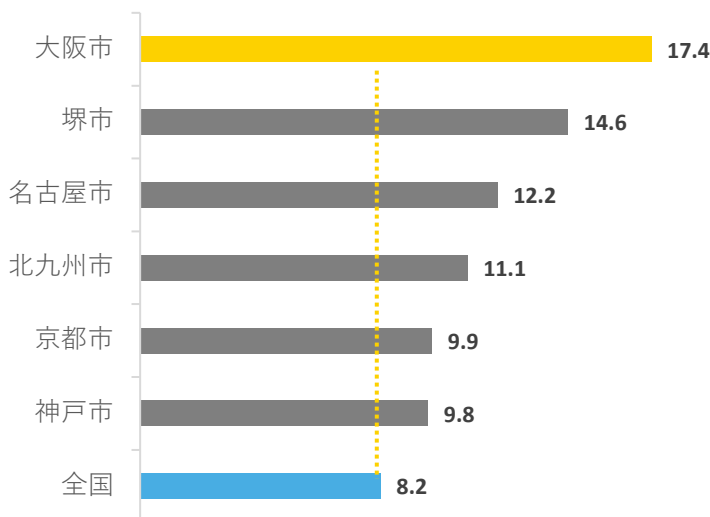
結核について

結核とは空気中にただよう結核菌を吸い込むことで感染し、それによって起こる病気です。

結核は過去の病気ではありません



結核り患率 都市比較（令和4年）



毎日28人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている日本の重大な感染症です。

大阪市の結核り患率は年々減少していますが、**全国平均の約2倍**、都道府県・政令指定都市で**ワースト1**です。

※結核り患率：新たに結核患者として登録された人の割合（人口10万対）

（結核研究所 疫学情報センター）

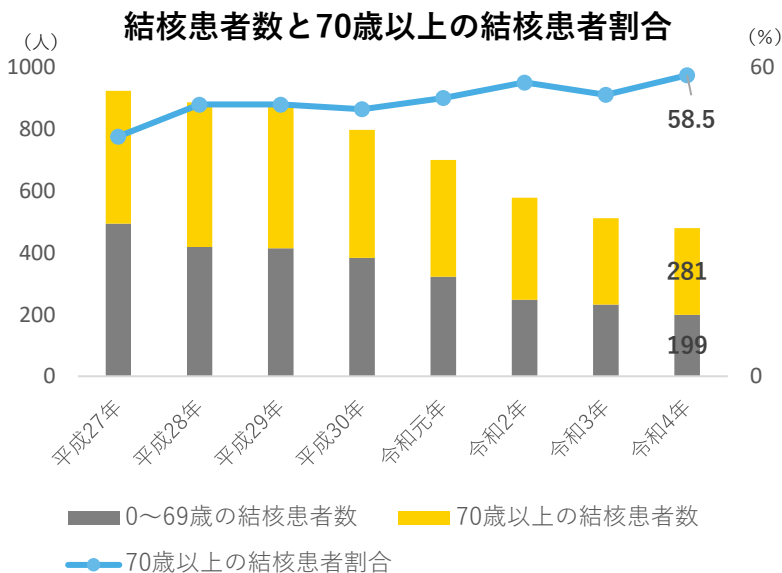


結核は高齢者に多い

大阪市の結核患者の2人に1人が70歳以上

昭和初期は結核が流行していたため、過去に結核に感染していた高齢者が多くいます。

結核菌を肺の中に抱えたまま若いうちは無症状で経過し、長い潜伏期間を経て、高齢となった際に発病することが多いです。



（結核研究所 疫学情報センター）

結核の症状

風邪のような症状がずっと続きます。
例えば、**咳や痰、発熱、胸痛、呼吸困難**などの症状があります。



特に高齢者は「咳」や「痰」などの呼吸器症状が現れにくい場合があります。
下記の症状にも注意して下さい。

食欲がない

なんとなく
元気がない

体重が減る

微熱が続く

どうやって感染するの？



感染経路は「**空気感染**」です。

結核菌は患者のせきやくしゃみでばらまかれるしぶきに含まれて広がります。そのしぶきの水分が蒸発して、結核菌が裸の状態になると、長時間空中をたどい、その結核菌を吸い込むことによって感染します。

結核になりやすい人は？



免疫力の下がる病気にかかっている人、高齢者や乳幼児は発病しやすいです。

<免疫力の下がる病気や要因>

HIV感染

慢性腎不全
透析

糖尿病

ステロイド剤や
抗がん剤の使用

感染しただけで、周りの人にうつすことはありません



感染

肺の奥まで吸い込まれた結核菌が肺胞に定着した状態。
症状はなく、人にはうつしません。

発病

身体の免疫力・抵抗力の低下により結核菌が活動している状態。初期には症状がないこともあります。
人に結核をうつす可能性があるのは、発病した人です。

感染

約8～9割

一生発病しない
(免疫機能が働く)

発病

約8割

感染後、数か月～2年くらいで発病(若い世代や乳幼児に多い)

約1～2割

約2割

数年～数十年たって、免疫機能が落ちたときに発病(高齢者、糖尿病、腎臓病、HIV感染者など)

※発病時期は、個人差があります



介護の現場で働くみなさまが 気になる疑問をQ&Aでまとめています

Q1

施設利用者の方が結核疑いになったらどう対応すればよいですか？

A1

結核の疑いがある方には不織布マスクをしてもらい、他の利用者との接触をへらすために、個室等に移っていただきます。

介護や体調確認で職員が個室に入る時はN95マスクを着用しましょう。顔の表面とマスクの間に隙間ができないよう正しく装着することが大切です。



Q2

結核になった方が使用した部屋や寝具、衣類などは消毒が必要ですか？

A2

消毒の必要はありません。

床に落ちた菌や衣類カーテン、食器などについた菌からは感染することはありません。
部屋の窓を開けて換気を行い、通常の掃除や洗濯、食器洗いで十分です。
患者さんのものを捨てたり処分する必要はありません。患者さんを傷つけないように対応しましょう。



Q3

結核になったらどんな治療を受けますか？

A3

複数の薬を6～9か月間内服します。

薬を飲み始めると一時的に症状が改善し、やめてしまう人がいますが、薬の効かない結核菌になる危険性があります。
結核を治すためには、定められた期間、薬を飲み続けることが大切です。
治療が終わるまで、医療機関と保健福祉センターが連携して服薬を支援します。



利用者の早期発見・早期治療のために

1 疑わしければすぐ受診をしましょう

2 年1回、胸部エックス線検査を受けましょう



利用者の日々の健康状態を把握し体調の変化に早く気付くことが大切です。

呼吸器症状だけでなく、「食欲がない」「体重が減る」「発熱」などの状態が続く場合は主治医に伝えましょう。

特に、認知症などの精神疾患の方は、自覚症状の訴えがない場合があり、結核の発見の遅れとなりやすいため、丁寧な健康観察を行いましょう。

介護職のみなさまの健康を守るために

1年に1回は胸部エックス線検査を受けましょう。

胸部エックス線検査で再検査が必要となった場合は、自覚症状がなくても必ず精密検査を受けましょう。



結核に関する心配や不安がある場合は、一人で悩まず、職場の健康管理担当者や保健所・保健福祉センターに相談しましょう。

大阪市結核健診のご案内

<予約不要・無料>

保健福祉センターでは、学校や職場で健診機会のない15歳以上の市民に、胸部エックス線撮影による結核健診を無料で行っていきます。

65歳以上の方は、年1回の結核健診を受けることが義務付けられています。

健診日程は
こちら



お問い合わせ先

保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号
北区	6313-9882	天王寺区	6774-9882	城東区	6930-9882
都島区	6882-9882	浪速区	6647-9882	鶴見区	6915-9882
福島区	6464-9882	西淀川区	6478-9882	阿倍野区	6622-9882
此花区	6466-9882	淀川区	6308-9882	住之江区	6682-9882
中央区	6267-9882	東淀川区	4809-9882	住吉区	6694-9882
西区	6532-9882	東成区	6977-9882	東住吉区	4399-9882
港区	6576-9882	生野区	6715-9882	平野区	4302-9882
大正区	4394-9882	旭区	6957-9882	西成区	6659-9969